

2022年6月1日

各 位

株式会社 紀陽銀行

一般財団法人和歌山社会経済研究所との 「和歌山県への移住促進に関する連携協定」の締結について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、「わかやま移住定住支援センター（以下、同センター）」の運営をおこなう一般財団法人和歌山社会経済研究所（以下、社経研）と、「和歌山県への移住促進に関する連携協定」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

同センターは、和歌山県が移住希望者・移住者への支援を強化するため2022年6月1日に新たに設置したものです。当行は、当行が持つソリューションを活用し、同センターの運営をおこなう社経研を支援することで、和歌山県への移住促進をめざします。

紀陽銀行は、今後も自治体および関係機関と連携し、地域活性化および地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

記

【連携の概要】

締 結 先	一般財団法人和歌山社会経済研究所 （「わかやま移住定住支援センター」運営事業者）
目 的	和歌山県内移住者の増加等地域の活性化に貢献すること
主 な 内 容	・ 就業支援 ・ 起業、開業支援 ・ 住宅ローン等、住宅取得に関する相談対応 ・ 空き家等遊休不動産の有効活用促進 ・ 移住促進に向けた情報発信
締 結 日	2022年6月1日

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

